



ロケットストーブを自分でつくろう

小型で手軽につくれるロケットストーブは、燃焼効率が優れているので、普段の暖房用・調理用・焼却炉としてだけでなく、災害時の熱源としても大変有効です。

アウトドアレジャーに

野外での作業やごみ減量に

災害・非常時の熱源として

バイオマス燃料でエコ

ロケットストーブ (Rocket Stove) とは、ロケットのようにゴォーという音を立て、勢いよく炎が燃え上がるストーブのことをいいます。チューブ (筒) の中で火を燃やし、二次燃焼により煙まで燃やし尽くすので、煙やススがほとんどでないなど優れた特長があります。着火剤を使うことなく、紙と使用済みの割り箸や枯葉、小枝などで簡単に火を着けることができ、着火後は割り木や廃材などを燃やせば、長く燃やし続けることができます。

申込受付 6月30日(金)まで

作製は申込受付順で1回に2組ずつ7月から順次行います。日時につきましてはご相談の上、決定させていただきます。

参加費 4,000円 (材料代を含む)

場所 上鳥羽北部いきいき市民活動センター

作製 当センターのスタッフがお手伝いいたします。



お問合せ・お申込み

京都市上鳥羽北部いきいき市民活動センター

京都市南区上鳥羽南唐戸町 62-2

TEL 075-691-9098 FAX 075-662-0910

開館時間 10:00 ~ 21:00 (日曜日 17:00まで) 休館日 火曜日

Mail : info@ktb-ikisen.jp



この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ!



※皆様からお預かりする情報は、本事業に関するご連絡やセンターの事業案内のみに使用させていただきます。

いきいきチャレンジ講座「ロケットストーブを自分でつくろう」参加申込書

| | |
|----|------|
| 名前 | 電話番号 |
| 住所 | |